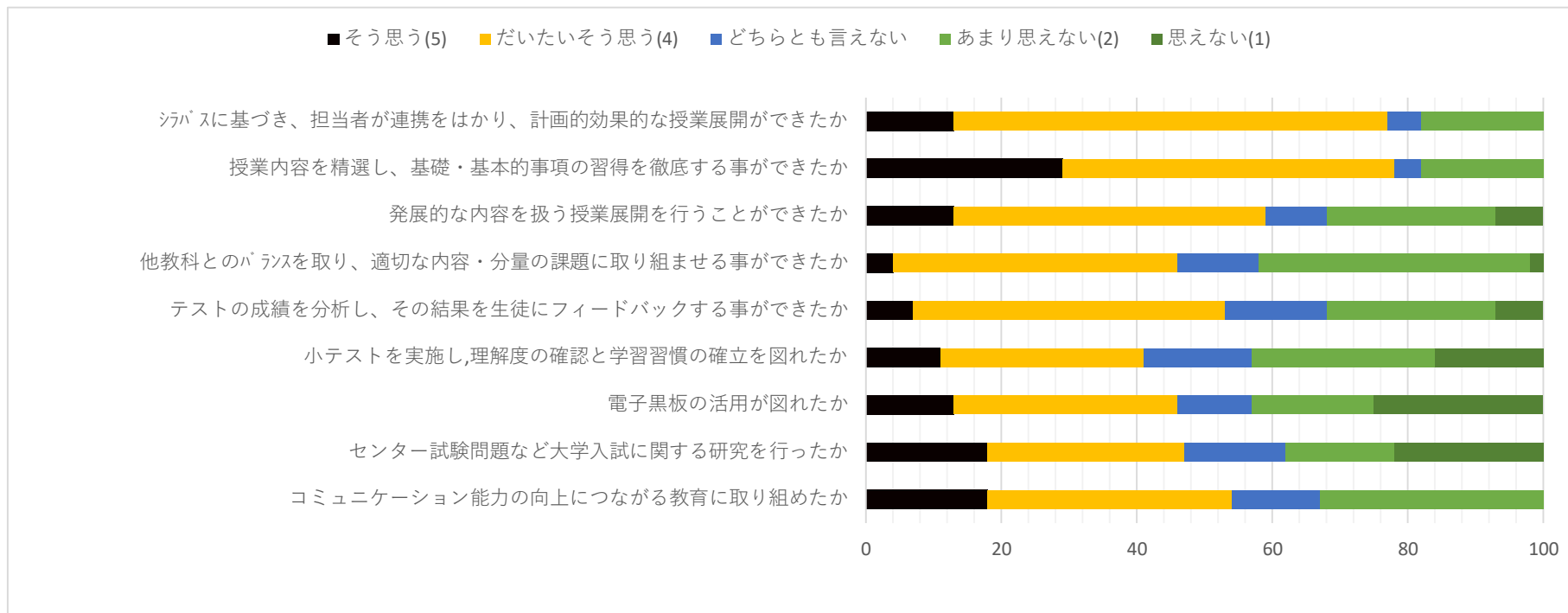


平成29年度 三田松聖高等学校・学校評価シート

学校 教育 目標	<基本方針> 校訓「不撓不屈、和敬協調、自律自学」の信念のもと、心身を錬磨し、優れた英知と豊かな情操を備えた、清く正しく強い、社会貢献のできる青少年を育成する。	
	1.	「知・徳・体」の調和のとれた人格形成と育成を図り、生徒が生き生き・伸び伸びと活動する活発な学校づくりを推進する。
	2.	個に応じた教育活動を展開し、基礎・基本を確実に定着させ、生徒自ら主体的に判断し行動できる資質や能力の向上を推進する。
	3.	家庭や地域との密接な連携を図ることにより、社会から信頼される学校、魅力ある学校づくりを推進する。

重 点 目 標	<学校経営の重点> 「教育は人なり」である。生徒に「生きる力と学ぶ力」を身につけさせるため、熱意ある教育実践と真摯なる研修を積み重ねる教師集団づくりを図り、生徒との信頼関係を構築し、学校のさらなる発展を目指す。	
	1.	生徒の多様な進路目標に応えるため、それぞれのコースの特徴をより伸張すると共に、組織的な教育計画を展開し、特色ある教育活動を推進する。
	2.	生涯にわたり、自らの目標に向かって主体的に学び続ける力をつけるために、教科指導はもとより学年・学級経営を充実し、生徒一人一人の能力と個性を伸ばす教育を推進する。
	3.	部活動や体験活動を通して、ふれあいを大切にし、互いを思いやり、自他の生命や人権を大切にする心の教育を充実させ、生徒の豊かな人間性や社会性を育む教育を推進する。
	4.	生徒の学びを支えるため、教員一人一人が教育者としての使命を認識し、専門家としての自覚を高め、日々の研究や研修を通して、幅広い視野と専門的な知識や指導力の向上に取り組む。

教科指導に関する自己評価



次年度への課題と改善策

担当者間での連絡調整を徹底する、習熟クラスの担当者については担当者間でより綿密に行う。
 習熟クラス実施における、定期考査等の作問の工夫をはかる。
 学ぶ意識を実感できるより良い教材選択をする。
 小テスト、プリント学習などで基礎力の徹底を図る。
 反復学習・宿題等により学力の定着をはかる工夫をする。
 興味関心を引き出せる授業・発展的な授業の構築をしたい。
 思考力を伸ばす授業展開を心がけ準備したい。
 学習パターンや家庭学習の定着させる指導を徹底したい。
 生活に直結する実践力を身につける指導に取り組む。
 校内外の研修で研修を積み指導力の向上を図る。
 ICT教材・機器などの準備と研修。

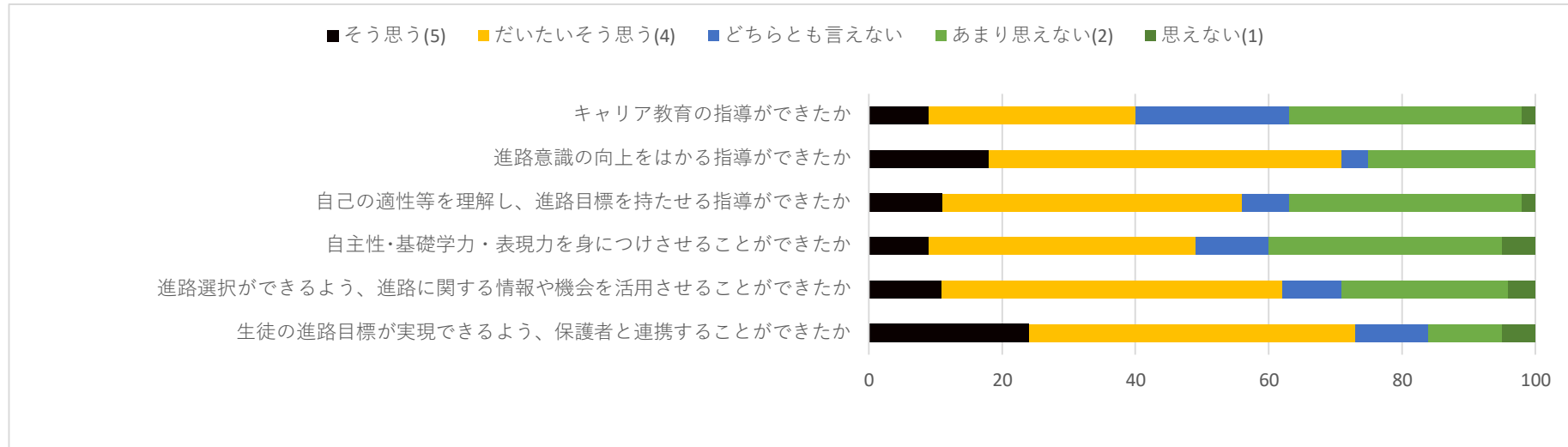
学校関係者評価

評価シートの基本目標は明確であり、実践すれば効果が期待できる。

次のステップアップの為に教師力を高めていく必要がある。

ハード面は確立したのでソフトウェアである教育の質を充実させる段階である。重点目標4項にあるように教師自身がどう伸びていくかにより、本校教育の存在価値が高められる。

進路指導に関する自己評価



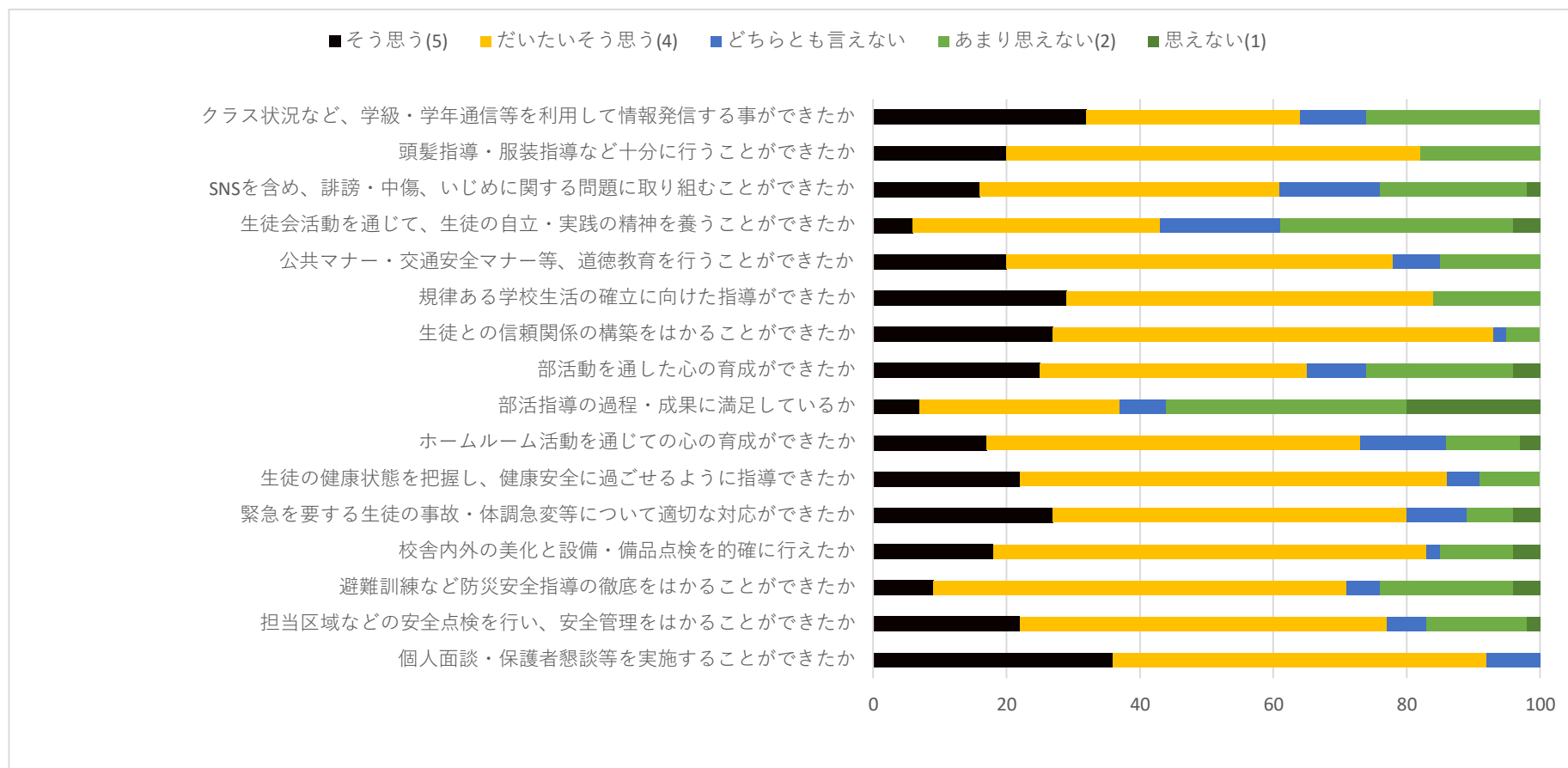
次年度への課題と改善策

キャリア教育を充実させ、進路意識を向上させたい。
 面談を適切な時期に行い、生徒・保護者の考え方を把握し、きめ細かい指導につなげたい。
 最新の進学・就職の情報を把握できるよう努めたい。
 小論文対策、英語力の向上につながる指導法の研修。
 進路はまだ先と考えている生徒に対し、意識改革に取り組みたい。

学校関係者評価

自身の子供が在籍していた時は、志望大学に進学できるかが最大の関心事であった。今思うのは、大学に進学させることよりも、進学した学校を卒業し、如何に社会に貢献ができるかを考え、進路指導を行う方が良いのではないかと。現状の、4年制大学40%、短大・専門学校20%、就職20%の線で進めていっていいのではないかと。

生徒指導に関する自己評価



次年度への課題と改善策

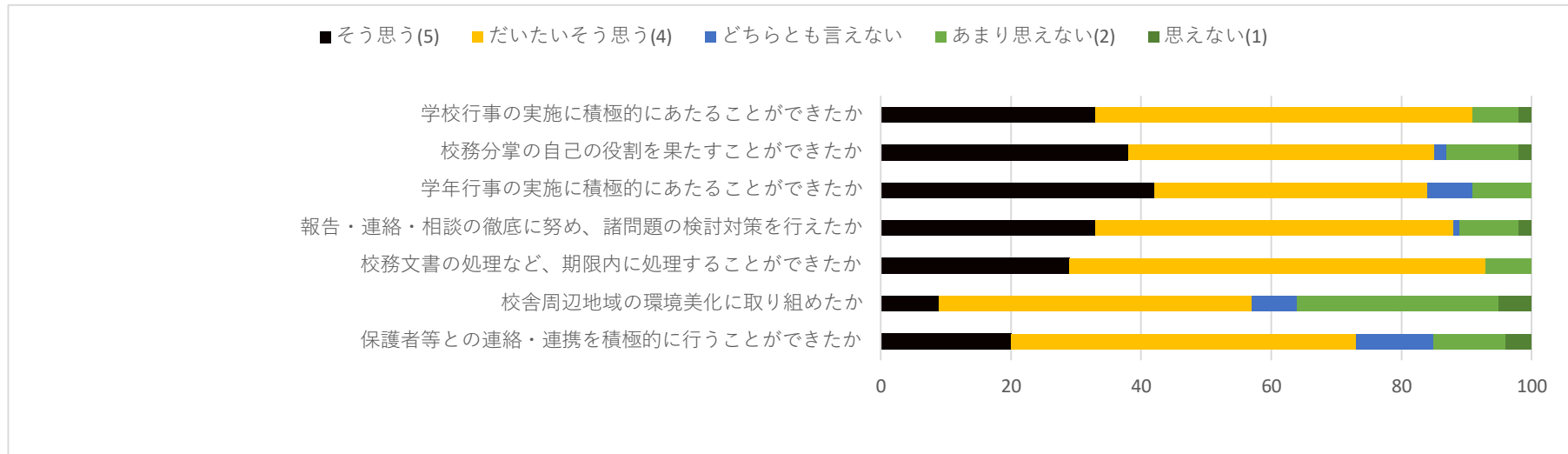
教師が共通意識をもって指導に当たれるよう、指導基準等の確認徹底。
 マナー意識の向上を図る指導。
 SNSトラブルの指導を的確に行う。
 生徒会を主体とし、本校生徒として誇りや自信を持たせる指導。
 クラスの情報発信を工夫して取り組みたい。
 クラブの活動方法・練習方法などを見直し、効果的な活動に取り組みたい。
 メンタルトレーニングの研究に取り組みたい。
 顧問間の連携を密にとり、生徒の小さな変化も見逃さないように情報共有をはかる。
 体調不良者・けが人等に対する知識の習得と迅速な対処法を身につける。

学校関係者評価

スポーツでの活躍も多くなり優秀な人材も輩出している。このようなことが継続できるようにもう1つ、強化された運動部があってもいいのではないかと。

 2年生の1学期まで全員クラブ制をしているとのことですが、近隣住民として頑張っている姿をみかけると、指導している先生方には感謝している。

総務的な事に関する自己評価



次年度への課題と改善策

学年行事の見直しを行い、生徒が主体的に取り組む計画を立案する。
 PDCAを徹底して、今日の行事は一度しかない特別なものとして意識させるようにしたい。
 地域行事(祭り・イベント・環境作業)に積極的に参加したい。
 学校施設を利用して、地域貢献を進めていきたい。

学校関係者評価

生徒と教師、保護者と学校のコミュニケーション不足にならないように留意した生徒指導、進路指導を行っていかなければならない。また、ホームページはこまめに更新し、コミュニケーションツールとして活用していかなければならない。